

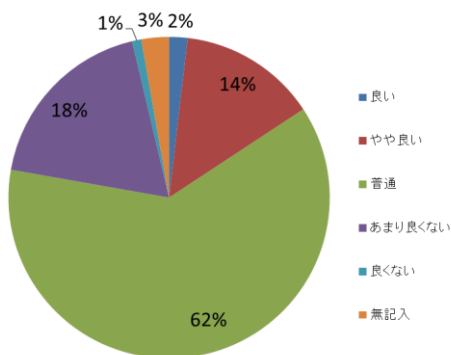
教師および生徒からのアンケート結果

1. アンケート集計結果（生徒）

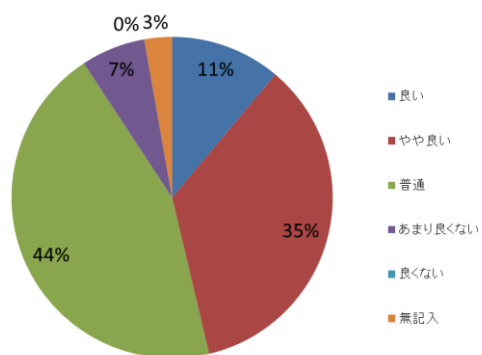
(1) 社会保障に対するイメージを問う質問(東京リーガルマインド)

Q: 社会保障に対してどのようなイメージを持っているか

授業前



授業後

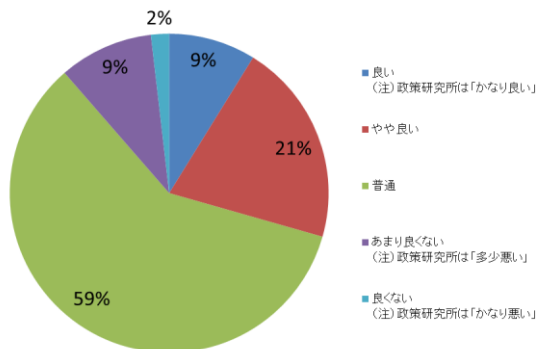


授業前の社会保障に対するイメージは、「良い」「やや良い」があわせて16%だったが、授業後には46%まで高まった。

(2) 社会保障に対するイメージが変わったかを問う質問(政策研究所、放送映画製作所)

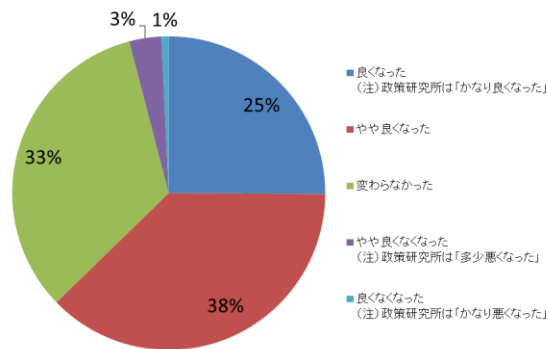
Q: 社会保障に対してどのようなイメージを持っているか

授業前



Q: 社会保障に対するイメージは変わったか

授業後

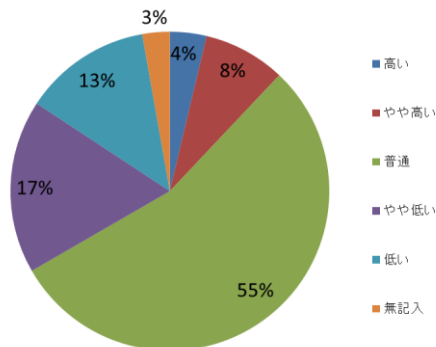


社会保障に対するイメージが変わったかを問う質問では、63%の生徒が「良くなった」もしくは「やや良くなった」と回答。

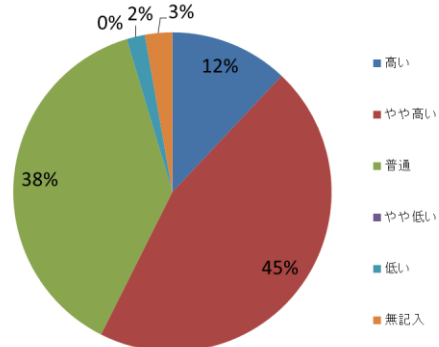
(3) 社会保障に対する関心度を問う質問 (東京リーガルマインド)

Q: 社会保障に対する関心はどれくらいか

授業前



授業後

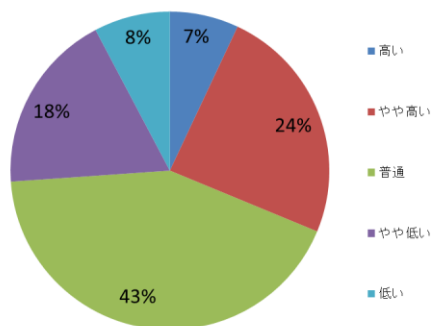


授業前の社会保障に対する関心は、「高い」「やや高い」があわせて12%だったが、授業後には57%まで高まった。

(4) 社会保障に対する関心度が変わったかを問う質問 (政策研究所、放送映画製作所)

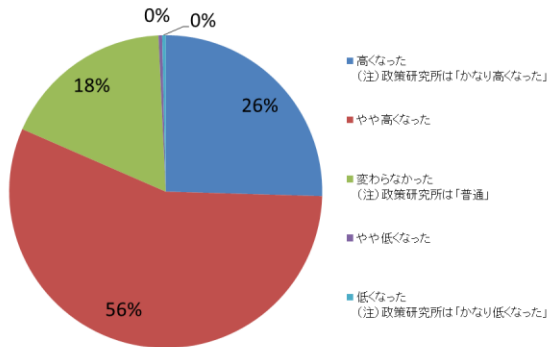
Q: 社会保障に対する関心はどれくらいか

授業前



Q: 社会保障への関心は高くなったか

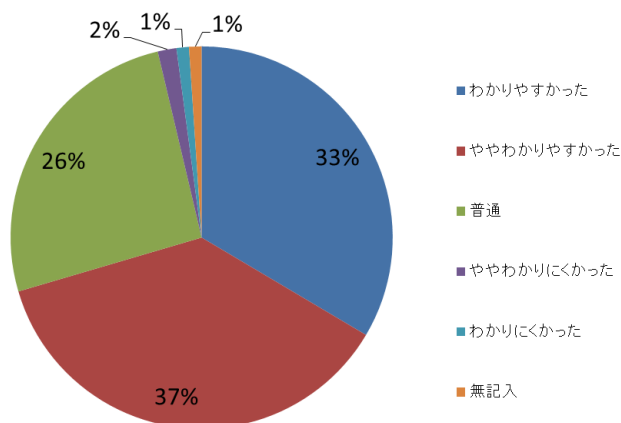
授業後



社会保障に対する関心度が変わったかを問う質問では、82%の生徒が「高くなった」もしくは「やや高くなった」と回答。

(5) 教材の分かりやすさを問う質問 (政策研究所、東京リーガルマインド、放送映画製作所)

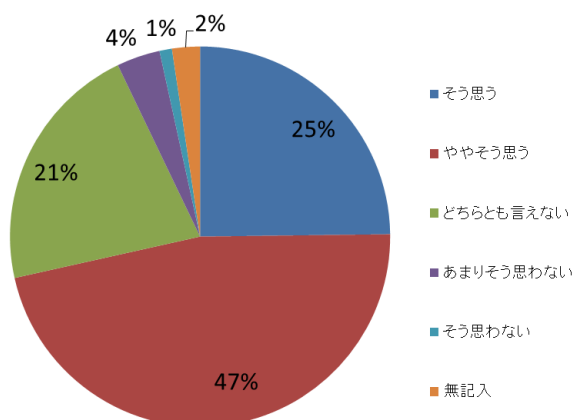
Q: 今回の教材はわかりやすかったか



今回使用した教材については、70%の生徒から「わかりやすかった」「ややわかりやすかった」との回答が得られた。

(6) 社会保障に対する今後の取組み意向を問う質問 (政策研究所、東京リーガルマインド、放送映画製作所)

Q: 今後も社会保障に関する学習に取り組みたいと思うか

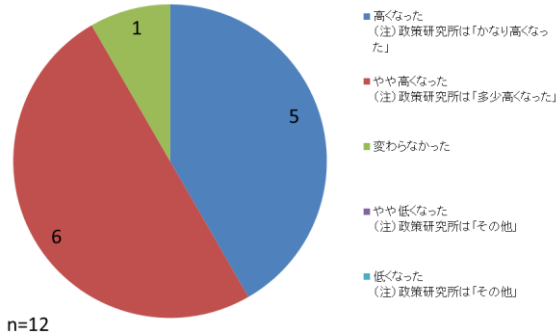


社会保障に関する学習に取り組む意向を聞いたところ、「そう思う」「ややそう思う」の回答が72%を占めた。

2. アンケート集計結果（教師）

(1) 生徒の関心度を問う質問（政策研究所、放送映画製作所）

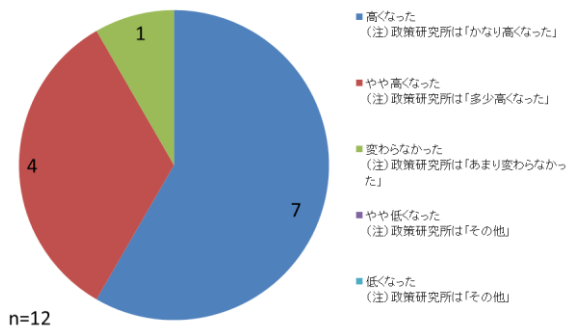
Q: 生徒の社会保障への関心は高くなったと感じるか



12名中11名の先生が、生徒の関心が「高くなった」「やや高くなった」と回答。

(2) 教師自身の関心度を問う質問（政策研究所、放送映画製作所）

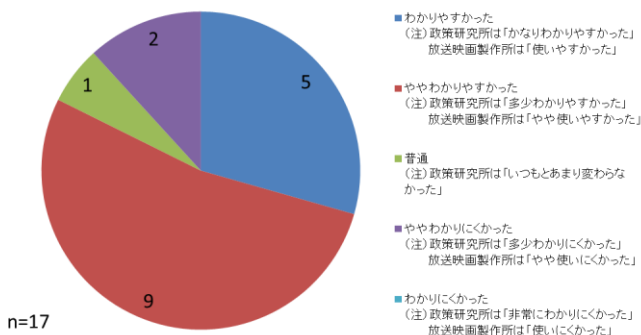
Q: 自身の社会保障への関心は高くなったか



12名中11名の先生が、自身の関心が「高くなった」「やや高くなった」と回答。

(3) 教材の分かりやすさを問う質問（政策研究所、東京リーガルマインド、放送映画製作所）

Q: 今回の教材はわかりやすかったか（注）放送映画製作所は「今回の教材は使いやすかったか」



17名中14名の先生が、今回の教材が「わかりやすかった」「ややわかりやすかった」と回答。